

<残余尿を用いた追加調査に関するお知らせ>

大阪ユニットセンターでは、同意が得られた方の残余尿について保存させていただいておりますが、このたびこの残余尿を利用して、新たに以下の追加調査を行うことになりました。

課題名：妊婦の尿中バイオマーカーと血圧値の変化及び子どもの食嗜好に関するコホート研究（代表研究者：池原賢代）

この追加調査では、まず、残余尿を使用して尿中バイオマーカー（マグネシウム、カルシウム）を測定し、母親の妊娠中の血圧値の変化との関連について検討します。また、これらの母親の妊娠中の尿中バイオマーカーと子どもの幼児期の食嗜好や食習慣との関連について分析し、母体の栄養摂取状態が子どもの食習慣の形成に及ぼす影響についても検討します。

尿や血圧値はすでに得られたものを使用しますので新たな負担は発生しません。また子どもの食嗜好についてもエコチル調査の全体調査の中の項目を使用しますので追加的な調査や負担はありません。

この追加調査は大阪大学医学部の倫理委員会の承認を得て実施されます。収集されたデータは氏名など個人が特定できないように匿名化された状態で新たな ID 等を付与し、厳重な個人情報管理のもとに保管されます。新たな ID と参加者を結びつける対応表は決して外部に漏洩しないように厳重に管理されます。

もし、この追加調査に賛同されない方がおられましたら、下記にご連絡いただければ、この追加調査の対象から除外させていただきます。また、ご不明な点がございましたら、下記までご連絡いただけますようお願い致します。

連絡先：info_ecochil@pbhel.med.osaka-u.ac.jp

大阪ユニットセンター 特任講師 池原賢代